

パーパス経営とその実践、 社会課題解決を実現する Uvance

講師

古濱 淑子

富士通株式会社 執行役員 EVP
Japan リージョン 副リージョン長



大学卒業後、SAP ジャパン入社。ドイツ本社での勤務を経て、2016年よりフィリップス・ジャパンでヘルスケア領域のビジネスに従事。2019年ブラックラインにて代表取締役社長就任。フィリップス・ジャパンを経て、2023年より富士通。ヘルスケア業界を含む幅広いフィールドにおいてイノベーション、産学連携、エコシステム・パートナーシップの拡大に尽力。2024年4月より現職。

富士通株式会社がパーパス経営で目指すヘルスケアの未来とは、テクノロジーが人々の健康と幸福を支える、誰もがウェルビーイングを実感できる社会です。富士通株式会社と本学は、2022年、治療から予防へのシフトを加速させ、誰一人取り残されることのないウェルビーイング社会の実現を目指す戦略提携に合意し、全学と連携した幅広い領域での研究開発及び人材育成・交流に取り組んでいるところです。

本講演では、富士通株式会社の変革の根幹であるパーパス経営の理念と、それを実現するための事業モデルである FUJITSU Uvance の取り組みを具体的な事例を交えながら紹介いただきます。

近年、生成 AI を始めとしたテクノロジーの進歩は目覚ましいものがあります。しかし、テクノロジーはあくまで手段であり、それをどう活かすのかは、私たち人間の想いに託されています。

本講演では、よりよい未来を創造していくために富士通株式会社も実施したパーパスカーピングの手法を活用した、新しい価値創造の事例についてもお話いただきます。

日時

2024. 7. 31 (水) 18:00~19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450名 (先着順) ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 7月26日(金)までにお申し込みください
<https://share.hsforms.com/1urKzIYbHRTuayBrK9L01wAnj5ke>

※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします

◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門
医工連携イノベーション推進事業